

競技注意事項

- 1 開催日時 1日目 令和5年6月3日(土) 競技開始 9:00
 2日目 令和5年6月4日(日) 競技開始 9:00
- 2 会場 三ツ沢公園陸上競技場
- 3 規則 2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会申し合わせ事項に準じておこなう。
- 4 変更・訂正 競技者の変更は一切認めない。プログラム誤記の訂正は8時30分までに本部記録係へプログラムに添付してある所定の用紙で届ける。
- 5 練習 ・競技場使用上の注意に従い、個別に行うこととする。ただし、投てき・跳躍の練習は審判の指示に従って行うこと。なお、本部のアナウンスに注意し、その指示に従うこと。
 ・公式練習:フィールドの練習は、全て試技順に呼び出して行う。
 ・競技者以外の練習は認めない。
 ・補助競技場においてのみ、メディシンボールを使用することができる。ただし、役員の指示に従い、指定された区画で危険のないように使用すること。
- 6 競技用靴 2023年度日本陸上競技連盟競技規則 TR5.2及び(国内)競技用靴に関する主要規則を適用する。
 について 靴底の厚さ800m未満のトラック種目(ハードル含む)は20mm、800m以上のトラック種目は25mmを超えるシューズを使用することができない。本競技会において、フィールド競技の専用シューズのみ適用除外とする。
- 7 招集 ・招集所は、100mスタート付近に設ける。
 ・競技順序記載の招集時間に、招集所でアスリートビブスを競技者係に確認してもらい、本人がコール用紙に自分で○をつける。(招集)
 このとき、腰ナンバー標識を受け取る。※招集所には、本人のみ行く。付き添いの同行は認めない。
 ・招集終了後、競技順序記載の最終集合時刻に、各種目の最終集合場所で最終確認を受ける。(最終集合)。
 ・招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を欠場するとみなし、出場を認めない。
 ・競技が重なった場合のみ代理人による招集は認める。
 ・四種競技の招集は、1日目においては、第1種目のみ招集所で受ける。
 第2種目は競技開始に支障のないように現地で集合していること。
 2日目の競技は、2種目ともに招集所で受け、最終種目(女子200m男子400m)においてはレーンの確認後、腰ナンバー標識を受け取る。
- 8 リレー ・オーダー用紙提出は、競技順序に記載されている提出時間に競技者係に提出する。
 ・競技者は、1~4走者のそれぞれ指定された場所へ最終集合時刻までに集合する。
- 9 アスリートビブス
 ・胸と背に確実にとめる。ただし、跳躍種目は、背または胸につけるだけでもよい。
 ・布の大きさは、横240mm、縦160mmとし、数字は高さ10cm以上、幅5cm以上で太く飾り文字は使わない。白布には番号だけを記入し、学校名等は記入しない。男子は黒字、女子は赤字。
 ・トラック種目では大会主催者が用意した腰ナンバー標識を使用する。競技者は招集所で競技者係から受け取り、右腰に付けておく(リレーは4走者のみ)。競技後に回収はしない。
 ・競技者は、各自で安全ピンを必要な数だけ用意すること。

10 計測 ・トラック種目はすべての競技者のタイムを計測する。ただし、中長距離種目は競技進行上、制限タイムを超えた場合はただちに競技を終了することとする。

男子共通800m	3分15秒
女子1年・女子共通800m	3分30秒
男子共通1500m	6分00秒
男子1年・女子共通1500m	7分00秒
男子共通3000m	11分30秒

・フィールド競技の計測ライン及びバーの上げ方は次のとおりとする。ただし、当日の状況により各審判主任の判断で変更することがある。

走幅跳	男子共通4m70	男子1年・女子共通3m90	女子1年3m20
砲丸投	男子8m00	女子7m50	
四種砲丸投	すべての試技を計測		
走高跳	男子	纏1m45 1m50-55-60-65-70	以後3cm
	女子	纏1m25 1m30-35-40-45	以後3cm
四種走高跳	男子	纏1m25 1m30-35-40-45-50	以後3cm
	女子	纏1m05 1m10-15-20-25-30	以後3cm
棒高跳	男子	1m80より開始 2m-20-40	以後10cm
	女子(記録会)	当日、現地で確認し、決定する。	

11 スタート ・スタートの合図はイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。
・スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告(イエローカード)が与えられる。
・同一レースのイエローカード2枚で当該レースの失格(レッドカード)とする。
・800m、3000mについては2段スタートで行う。
・四種競技は、各レースにおいて2回目以降に不正スタートをした競技者は失格とする。

12 予選通過 順位決定 ・トラック予選:全ての競技者のタイムを比較し決勝進出を決定する。同タイムの場合、写真を拡大し細部まで読み取り着差をつける。それでも決定できない場合は抽選とする。ただし、800m以上の競技は次のラウンドに進出できる。
・トラック決勝:全ての競技者のタイムを比較し順位を決定する。同タイムの場合、写真を拡大し細部まで読み取り順位をつける。それでも決定できない場合は同順位とする。
・フィールド:走幅跳・砲丸投は3回の試技でトップ8を選出し、その後3回の試技を行う。走高跳・棒高跳は、連続する3回の失敗試技で競技終了とする。

※ただし、男子1年1500m・女子1年800mについてはタイムレース決勝、男女1年走幅跳については3回の試技で順位決定する。

13 表彰 ・表彰式は行わない。
・各種目1位～8位の競技者に賞状を授与する。賞状は、表彰係より受け取る。

14 開閉会式 ・開閉会式は、通告のみ行う。

15 コーチングエリアの使用法

- ・直接声かけ等をする時間のみにとどめ、長時間コーチングエリアにとどまらない。
- ・コーチングエリアでの写真・ビデオ撮影等は認めない。
- ・コーチングエリア前に、ウォーミングアップエリアがある場合、選手はその手前で指示を受け取ること。
- ・役員に断りなく競技場所を離れてコーチングエリアに移動した場合、警告の対象となる。
- ・スタンドの上下にコーチングエリアを設置している場合、スタンド下のコーチングエリアの使用は、競技時間中に競技役員を行っている審判が、一時競技役員を離れコーチングする場合のみ使用を認める。

- 16 全般に渡る
 注意点
- ・競技場内、練習場、招集場所には、付き添わない。
 - ・メインスタンドへの、のぼり旗・応援横幕の設置は禁止する。
 - ・招集後は荷物をビニール袋に入れ、所定の場所に置く。45ℓのビニール袋には学校番号を書くこと。

- 17 その他
- ・競技場の利用のしかたについては、「三ツ沢競技場使用上の注意・お願い」を参照する。

